

地域における看取りのための研修会

地域包括ケアシステムにおいては、自然な経過として迎える死を、本人や家族にとってできるだけ納得あるいは満足のいく形にしてゆくこと、最後の時間を穏やかに過ごす環境を整備することが明示され、そのために非日常的な病院ではなく、日常性や地域のぬくもりが感じられる多様な場所（自宅・居宅・高齢者施設など）での看取りを推進しています。私たちも、これまでの研究会の活動を通して、病院での死は異常な死であり、人生の最終章を書き上げる場にはふさわしくないと感じ、在宅での看取りを推進してきました。

今後、在宅での看取り、住み慣れた地域での看取りが増えていく、看取りに関わる医療従事者や介護従事者が増えていくと思われまます。しかし、日本においては、この四半世紀の間に、多くの人が病院以外での死を見る機会が失われ、その経験を持っている人が極端に少なくなり、どのように看取っていいのかわからない人が多いのが現状です。そこで、今回、医療介護職及び市民対象に看取りについての研修会を開催します。

担当：寺嶋吉保（阿南医療センター）

日時

2月20日 土 13:00～17:00

話題提供（講演） 13:00～15:00

第1部

- 1) 看取りに際し必要な知識 講師：蘆野吉和 日本ホスピス在宅ケア研究会理事長（山形県庄内保健所所長・医師）
- 2) 看取りの実際
在宅での看取り 講師：太田 敦（おた在宅クリニック）
ホームホスピス 講師：安部五月・小坂久美子（大原やすらぎの家）

第一部はオンライン視聴可

第2部

ワークショップ 15:10～17:00

模擬事例を用いた検討会

（事例1：退院前カンファレンス場面 2：デスカンファレンス場面）等（予定）
課題解決のために今後取り組むべきことについて話し合う

参加費

2,000円

第1部のみ視聴1,000円

対象

地域での看取りに関心のある
医療・介護職及び市民

定員

50人（先着順）

申込

事前申込要
裏面をごらんください

場所

徳島市医師会館4階会議室

住所：徳島市幸町3丁目77番地 088-625-4617

主催 特定非営利活動法人 日本ホスピス・在宅ケア研究会
共催 徳島市医師会、徳島連携医療 うずの会
後援 徳島県看護協会、徳島県介護支援専門員協会